



“今”を一つ一つ大切に…

高校生活最後の学校行事となる名東祭も終わり、いよいよ受験本番へ…という気持ちでしょうか？3年ぶりの模擬店調理や一般公開も実現でき、本当に良かったなとほっとする思いです。一方で、この夏を終えて、焦りや不安に駆られながら名東祭を迎えた人も少なくないでしょう。焦りや不安があるのは皆同じです。先が見えないからこそ、必ず傍で伴走してくれている誰かがいることに目を向けてみましょう。そして、今やっていることを一つ一つ大事にしましょう。

👉 判定に一喜一憂せず …引き続き自分の課題を分析する

第2回の模試結果も返却されました。第3回の申し込み状況なども合わせて見返すと、色々な課題が見えてきました。特徴的な点は以下の3点です。

- ・多い期日遅れ…申し込み、振り込み合わせて遅れが目立っています。
- ・受験科目が把握できていない…申し込み型の間違い、科目選択の間違いが多いです。
- ・多いマークミス…大学コードやクラス・氏名などマークミスもいまだに目立ちます。

特に、提出期日の遅れの多さは、本番に向けて非常に心配な点です。出願に合わなかったという例は過去にもあります。提出遅れや、提出書類への記載ミスは皆さん個々に大きな責任があります。落ち着いて、一つ一つ慎重に確認しながらも迅速な対応が必要です。今一度、次の点を☑してみてください。

- 体調は整っていますか？…十分な睡眠(7~8時間は確保しましょう)
- マークは正しく記入されていますか？…焦らず、丁寧に記入を
- 中間考査に向けて気持ちは切り替わっていますか？

👉 「今」やるべきことは？ …足元を着実に

英語	英語を読んだり聞いたりするのが苦手な人は、「勉強」ではなく「日常のルーティーン」にしてみましょう。やさしい文章から少しずつはじめ、徐々に難易度と文量を上げていきます。最初は10分でも20分でもかまいません。スマホを見るように、とにかく英語に触れることを習慣にしましょう。そのうち、「これをやらないと1日が終わった気がしない」、という教材に出会えばしめたものです。
数学	自分が受験しようと考えている大学の過去問には一度は触れてみてはいかがでしょうか。試験時間がどれだけで、どんな分野の問題がどのような形式で出題されているかを把握しておくことは重要です。しかしながら、基本事項にモレやヌケがある状態で、過去問や実戦問題ばかりに飛びつくのは逆効果で、自身の実力向上にはつながりません。今もお苦手な単元や分野がある人は、思い切って基礎・基本に戻って足固めをしてください。 <理系> 2学期中間考査で「数学Ⅲ」の教科書が大方終わります。授業を中心に「数学Ⅲ」の基礎固めを怠らないようにしてください。秋が深まると、共通テスト対策に割く時間が増えていきますが、「数学Ⅲ」の学習を決して止めないことです。地元私大の一般選抜は、共通テストから2週間足らずの1月末からスタートしますので、間に合わなくなってしまいます。卒業した先輩たちの中にも苦戦を強いられた人たちがいますので要注意です。 <文系> 9月後半あたりからの授業で、1学期末に購入した「プレノート」を用いた共通テスト向けの演習を行います。46分授業なので、100点分を何回かに分割してしか実施できません。自宅では、是非とも正規の時間(I A70分、II B60分)で問題を解く練習を重ねることをおすすめします。国公立2次や私大入試で記述試験が課される人は、「書く」練習を怠らないようにしてください。計算式を正しく書く、言葉による説明を書く、図やグラフを描く。こうしたことにしっかり取り組むことが全般的な数学力を向上させ、記述はもちろん、共通テストにも成果が表れるはずですよ。

国語	<p>すぐに成果が出ないと言われる教科ですが、語彙を豊かにするためには、蓄積が大切です。辞書を引き、自分で考えて要約したり現代語訳したりすることが着実な力になります。書き写すだけの作業が一番もったいない時間の使い方ですね。授業中も聴きながら、調べながら、思考しながら取り組んで欲しいです。過去問や問題集を解いたら、仲間と互いに解いた問題について説明し合ったり、議論したりするのもよいと思います。知識や読み方を補完し合い、論理的に説明できれば文章にもしやすくなります。</p>
地歴・公民	<p>夏休みに少なくとも教科書は一周できたでしょうか。特に歴史科目は、教科書を見れば見るほど気が遠くなり、減入ってくるでしょう。そこで焦っても何にもなりません。今学習している内容(未習事項)は授業の中で確実なものにしていきましょう。既習事項は過去問(模試や大学別)をどんどん解きながら問題の形式やパターンを分析しつつ幅広く復習することが有効です。問題演習は解いた後の解説にじっくり時間をかけることが重要です。今は夏休みのように1日をじっくり使えるわけではありません。だからこそ授業を軸にして、過去問で復習という有効な時間の使い方をぜひ取り入れてみてください。</p>
理科	<p>基礎を固めたら、問題演習で問題を解く練習をたくさんしてください。その際、問題文は丁寧に読み、問われている事柄を正確に把握するよう意識してください。また、問題を解いたあとは、不正解だった問題だけでなく正解した問題も解説を読むようにしてください。抜けている知識があると気づくことや新しい知識を得ることもあります。理科では今の時点で未習分野があると思いますが、授業で新しく学ぶたびにしっかりと復習し定着させていきましょう。焦らず着実に力をつけていきましょう!</p>
その他	<p>勉強ばかりで疲れていると思いますが、勉強の疲れは、意外と運動することで解消することができます。週に3回ある体育はそういった意味でも、勉強に良い効果をもたらすでしょう!!</p> <p>ここで、勉強をはかどらせる方法を教えます!!</p> <p>👉「立ち上がった休憩」 →座ったままだと血流が悪く、身体的にも精神的なストレスが溜まります。</p> <p>👉「昼寝」 →20分程度寝ると勉強の効率が上がります。その時、緑茶など飲むと目ざめが良い?</p> <p>👉「水分補給」 →意外と勉強中も水分が失われます。水分の低下はパフォーマンスに大きく影響します。</p> <p>👉「自分に対する褒美を作る」 →何に喜びを感じるかは人それぞれですが、自分が楽しいと思えることを、1日のどこかもしくは1週間のどこかに設定することで、前向きに頑張れます!!</p> <p>あとは「こうありたい」という自分自身に照らし合わせて、頑張る!!決断はいつも孤独です。</p>

今後の予定

10月11日(火)~17日(月)	中間考査
16日(日)	第3回記述模試 → 共通テストリサーチとドッキング
23日(日)	第3回共通テスト模試 各大学オープン模試
11月19日(土)	共通テストプレテスト
12月1日(木)~7日(水)	期末考査
19日~22日	保護者会
23日(金)	終業式
1月10日(火)	始業式 午前授業開始
14日15日	共通テスト
16日(月)	自己採点



第3回記述・共通テスト模試で使用する大学コード表は、後日使用します。
処分しないようにしてください。